

令和7年度 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 財務諸表の概要

1 財務諸表の概要

(1)貸借対照表

令和8年3月31日における法人の資産、負債、純資産の状況を表示

【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	40.5 億円 (▲ 23.3)	固定負債	59.9 億円 (+ 7.0)
土地	11.3 億円 (▲ 18.3)	流動負債	8.7 億円 (▲ 0.4)
建物	25.5 億円 (▲ 3.2)	【純資産の部】	
流動資産	18.2 億円 (+ 3.9)	資本金	24.9 億円 (± 0.0)
現金及び預金	13.2 億円 (+ 4.0)	資本剰余金	60.7 億円 (± 0.0)
		繰越欠損金	▲ 95.5 億円 (▲ 25.9)
計	58.6 億円 (▲ 19.5)	計	58.6 億円 (▲ 19.5)

(2)損益計算書

令和7年度における法人の収益とこれに対応する費用を記載し、当期純損失を表示

収益総額	39.0 億円 (+ 1.8)
営業収益	38.5 億円 (+ 1.8)
営業外収益	0.5 億円 (+ 0.0)
臨時利益	0.0 億円 (± 0.0)
費用総額	65.0 億円 (+ 18.0)
営業費用	43.6 億円 (▲ 1.5)
営業外費用	1.9 億円 (+ 0.0)
臨時損失	19.5 億円 (+ 19.5)
当期経常損失	▲ 6.4 億円 (+ 3.4)
当期総損失	▲ 26.0 億円 (▲ 16.2)

(3)キャッシュ・フロー計算書

令和7年度における現金・預金(キャッシュ)の増減を活動区分別に表示

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2.7 億円 (+ 2.4)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	1.5 億円 (▲ 2.1)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	7.3 億円 (+ 8.8)
IV 資金増加額	6.1 億円 (+ 9.1)
V 資金期首残高	4.2 億円 (▲ 2.9)
VI 資金期末残高	10.2 億円 (+ 6.0)

(4)行政コスト計算書

法人の業務運営に関して、行政サービス実施コストに係る情報を集約して表示

I 損益計算書上の費用	65.0 億円 (+ 18.0)
II その他行政コスト	0.0 億円 (+ 0.0)
(1)減価償却相当額	0.0 億円 (+ 0.0)
III 行政コスト	65.0 億円 (+ 18.0)

※ ()内の数字は前年度との差額を表示

※ 各項目において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

2 収支の状況

(1) 収支概要

令和7年度純損失…………… ▲2, 596, 735千円 →▲1, 620, 793千円(対前年度差額)
(令和6年度純損失…………… ▲975, 942千円)
※減損分を除いた場合は、+331, 497千円(対前年度差額)

- ・収益については、運営費負担金及び補助金等収益の増加により、前年度比で約5%の増加となった。
- ・費用については、減損会計による臨時損失により、前年度比で約38%の増加となった。
- ・収支差については、約26. 0億円の赤字となった。(5年連続)
(減損分を除いた場合は、約6. 4億円の赤字)

(2) 前年度比収支状況 (単位: 億円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R6年度	R6年度	R7年度	R7/R6	参 考
収益	47.5	47.3	44.4	38.0	37.2	39.0	105%	診療単価 (R6) (R7)
営業収益	46.8	46.6	43.8	37.4	36.7	38.5	105%	入院 39,039円 → 40,406円
うち入院収益	19.2	16.9	17.3	17.4	18.1	18.4	102%	外来 12,717円 → 12,374円
うち外来収益	9.1	9.2	8.5	7.8	7.7	7.4	96%	
うち運営費負担金	9.6	10.0	8.9	9.4	8.7	9.3	107%	患者数 (R6) (R7)
うち補助金等収益	7.4	8.7	7.6	1.3	0.5	1.0	200%	入院 46,316人 → 45,579人
営業外収益	0.6	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	100%	外来 60,707人 → 60,143人
うち運営費負担金	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	75%	
臨時利益	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0%	一般病床利用率 (R6) (R7)
費用	45.9	48.1	46.9	48.1	47.0	65.0	138%	61.6% → 63.4%
営業費用	43.9	45.9	45.0	46.1	45.1	43.6	97%	
うち給与費	27.9	29.7	28.1	29.1	28.2	27.3	97%	
うち材料費	4.6	4.5	3.9	4.3	4.2	4.1	98%	
うち経費	7.6	7.6	8.1	8.0	8.1	7.7	95%	
うち減価償却費	3.7	4.0	4.7	4.7	4.5	4.4	98%	
営業外費用	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	100%	
うち支払利息	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	100%	
うち控除対象外消費税償却	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3	100%	
臨時損失	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	19.5	—	
収支差	1.6	▲ 0.8	▲ 2.5	▲ 10.1	▲ 9.8	▲ 26.0	—	

※各項目毎において百万円単位を四捨五入しているため、各項目の数値の合計と合計欄の数値が一致しない場合がある。

(3) 前年度比収支変動の主な要因

- ア 営業収益
- うち運営費負担金収益 (0.6億円増) リハビリテーション医療分の増額によるもの
 - うち補助金等収益 (0.5億円増) 病床数適正化支援交付金によるもの
- イ 臨時損失 (19.5億円増) 減損会計によるもの